鳥取

天気

	きょう 6時	9	12	15	18	21	24	あす
鳥取	28 20 ⑤⓪							28 21 ④⓪
米子	28 20 ③⓪							27 21 ④⓪

週間天気

	10日（水）	11日（木）	12日（金）	13日（土）	14日（日）
鳥取	30 21 ⑥⓪	29 22 ⑥⓪	29 22 ④⓪	29 21 ③⓪	30 21 ④⓪
米子	29 21 ⑤⓪	28 22 ⑥⓪	28 22 ④⓪	28 21 ③⓪	29 21 ④⓪

のち　一時・時々　5ミリ未満　5ミリ以上
数字（上）最高気温（下）最低気温
丸囲みは降水確率　白ヌキは50%以上
↘は正午の風向き　矢印なしは無風

こよみは下に掲載

精神科・神経内科　内科
上田病院
裁判所前 ☎22-4319
37-1177（内科）

旧優生保護法を問う

強制不妊手術

手話で被害状況説明

弁護士ら鳥取で学習会

旧優生保護法下で障害者らが不妊手術を強いられた問題で、聴覚障害者の被害の背景や優生思想に基づく旧法などを考える学習会が7日、鳥取市総合福祉センター（同市富安2）であった。

約60人を前に、全国優生保護法被害弁護団の藤木和子弁護士（36）が旧法を巡る裁判の経過を手話で説明。宮城県内で20年間にわたって不妊手術の被害を訴え、提訴に至った飯塚淳子さん（仮名）を例に「まずは勇気を出して声を上げることが重要」と話した。また、交通事故で生殖能力を失った賠償金の基準が1000万円だとして、救済法による一時金320万円は少ないと非難した。

元県立鳥取ろう学校教諭の高田啓一さん（71）は「旧法はハンセン病問題と同じ。無らい県運動を推進した鳥取だからこそ向き合っていかなければならない」と話した。【阿部絢美】

手話で講演する藤木和子弁護士（中央奥）＝鳥取市富安2で

6人が一時金請求

県内被害者 申請進む

旧優生保護法下で強制不妊手術を受けた被害者への、救済法に基づく一時金320万円の申請受け付けが県内でも進んでいる。県によると3日現在、接触できた被害者ら14人のうち6人から一時金の請求を受けた。この6人については、厚生労働省の認定などを得られれば一時金が支給される。

県福祉保健課によると、県や県聴覚障害者協会の調査が問題発覚後に進み、県内では少なくとも40人が手術を受けたとみられる。今回請求中の6人は、県の記録から追跡できた3人と、県の窓口に問い合わせがあったうちの3人。

国はプライバシー保護を理由に被害者個別の通知はしない方針だが、県は独自に通知方法を検討。これ以外にチラシを作成し、自治体や病院、障害者施設など約2200カ所に配布した。【阿部絢美】

紙面編集 疋田 千春

参院選 2019

合区選挙区 候補者の横顔（右から届け出順）

第25回参院選の「鳥取・島根」合区選挙区（改選数1）には届け出順に、自民現職、舞立昇治氏（43）＝公明推薦▽無所属新人、中林佳子氏（73）＝共産推薦▽政治団体「NHKから国民を守る党」新人、黒瀬信明氏（34）が立候補している。21日の投開票に向けて選挙戦を展開する3氏の横顔を紹介する。

舞立昇治氏（43）＝自現

自身初めてとなる「鳥取・島根」合区選挙区で再選に挑む。父は島根県江津市出身、母は鳥取県日野町出身で、集会や演説では「私は山陰のハーフ」と笑いを誘う。

出身地である鳥取県日吉津村には「農作業を手伝い、柿を棒でつついて取った」幼少時の古き良き思い出が残る。東大卒業後、総務官僚として出向した土地の地酒を堪能しつつ、地域に入り、住民の声に真摯に耳を傾けてきた。

1期目ながら昨年10月から内閣政務官に起用され、防災や地方創生を担当する。「農林水産を元気にしないと地方は衰退する」と志を新たにする。

最近は運動不足が気がかり。毎日1万歩を目標に、皇居周りをジョギングしたり、階段を使ったり。大学時代に熱中したラグビーも復活し、全盛期の体力を取り戻しつつある。

地元に戻れば小5～高1の3人の子供と、妻・恵里さんの手料理で食卓を囲み、つかの間の安息を楽しむ。【阿部絢美】

農林水産で地方創生

元気に現場主義貫く

中林佳子氏（73）＝無新

1979年の衆院選で共産党から出馬して初当選し、計4期務めた。63年に始まった国営中海干拓事業を国会で取り上げ、住民運動と連携して中止に追い込んだ実績を持つ。今回の参院選を前に党から出馬要請されて快諾。野党統一候補となり、「今の安倍内閣の下での暮らしは希望が持てない」と、16年ぶりの国政復帰を目指す。

広島県豊松村（現神石高原町）出身。20歳で共産党に入党し、29歳の時に初めて出馬を打診された。「平凡な子育て中の女性の思いを変える力になる」と、が国会に届けば、政治政治活動を始めた。労働者や子育て女性の環境改善など暮らしに根差した主張を続け、キャッチフレーズは「暮らしのよし子」。議員時代は週末ごとに島根に戻り、県内を歩く現場主義を貫いた。

島根との縁は、島根大学進学がきっかけ。卒業後は東大阪市で教壇にも立った。趣味は山登りといい、73歳での選挙にも「まだまだ元気」と不安はない。【前田葵】

正義感がある 元ラガーマン

N国・黒瀬氏

黒瀬信明氏

兄に勧められて知った政治団体「NHKから国民を守る党」の政策に共感した。6月の堺市長選に立候補した党代表の選挙を手伝い「自分も」と意識するようになった。

「正義感があり、弱い者いじめが好きではない」と自己分析する。大学まで打ち込んだラグビーは、中学で全国制覇を経験、高校も強豪校で汗を流した。今も友人のラグビースクールに顔を出す。

大阪出身。街頭には立たず、動画投稿サイトで発信し続ける。【野原寛史】

県代表の2校に 鳥取工と鳥取西

高校軟式野球

第64回全国高校軟式野球選手権鳥取大会（県高野連主催）は7日、コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク野球場（鳥取市）でA・B両ブロックの代表決定戦2試合があった。鳥取工は米子工に快勝し、鳥取西は米子西との接戦を制した。勝利した代表2校は、岡山県倉敷市で開かれる東中国大会（8月3～5日）に出場する。【阿部絢美】

▽Aブロック代表決定戦
米子工 0000000000 0
鳥取工 0000100002 X 3
（米）中村―川崎、小林（鳥）
岸井裕―奥本▽二塁打 葉田（米）岸井大（鳥）

▽Bブロック代表決定戦
米子西 0000001000 1
鳥取西 0000010010 X 2
（米）青戸―美柑（鳥）朝倉、漆原―河崎、武田▽二塁打 小林（米）

台風災害の訓練 県との連携確認

三朝町

三朝町は、台風による被害を想定した災害対策本部設置訓練を総合文化ホールで行った。職員らがロールプレーイング方式で各所からの情報収集や整理にあたり、緊急時に迅速な対応ができるようスキルアップを図った。

職員30人と県や倉吉署などの担当職員らが参加した。会場には大型台風による川の氾濫や土砂災害などを想定し、危機管理対策部など六つの部を配置。職員がトランシーバーで町内各所の避難状況や道路状況などを聞き取り、規定の用紙やホワイトボードに記入。各部との情報共有を図っていく作業などを行った。

おくやみ

倉吉 7日 国本セツさん104＝米子
米子 6日 今岡美奈子さん95
中島芳和さん90
栗原達郎さん80＝境港
境港 7日 足立正一さん82
野村謙三さん82
三朝 6日 山本露子さん95
北栄 5日 引田みさ子さん92
日野 7日 山田紀代子さん70

ひろがる味わい。
昆布茶のロングセラー
美味しさのもと！
●お料理にもサッとひ
●炒飯やスパゲッティ
不二の昆布茶

養和病院・仁風荘
通所リハビリのご案内
●月曜日～日曜日（送迎・毎日可）
●9:30～19:30

きょうはこんな日

	紫外線	洗濯	PM2.5
鳥取	2 やや強い	2 乾きにくい	1 少ない
米子	2	3	1

4段階で表示。PM2.5の提

あすのこよみ

7月9日（火）
旧暦6月7日
（赤口）小潮

月齢 6.3
月出 11:51